

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	えんでこ2					公表日	令和8年3月1日		
						利用児童数	16 (13世帯)	回収数	11 (1世帯1回答)
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11				今後も活動内容に応じた空間設定を行い、お子さまが安心して過ごせる環境の維持に努めます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11				適切な人員配置を継続し、安全面と個別対応の充実を図ります。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1			引き続き、特性に応じた視覚的配慮や動線の工夫を行い、分かりやすい環境づくりに努めます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11				日々の清掃・衛生管理を徹底し、安心して活動できる環境を維持します。		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				職員研修や情報共有を通して専門性の向上に努め、個々の特性理解に基づいた支援を継続します。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11				公表している支援方針と実際の療育内容の整合性を大切にし、分かりやすい支援提供を行います。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11				丁寧なアセスメントを基に、ご家庭と連携しながら実態に即した計画作成を継続します。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11				ガイドラインを踏まえ、本人支援・家族支援・移行支援の視点を大切にした計画立案を行います。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11				職員間で共有を徹底し、計画と日々の支援の一致を図ります。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	1			お子さまの興味や発達段階に応じて活動内容を見直し、固定化しない支援を継続します。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4			7	安全面やニーズを踏まえつつ、可能な形で社会経験につながる機会を検討します。		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11				今後も丁寧で分かりやすい説明を心掛け、安心してご利用いただける体制を維持します。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11				個別支援計画を基に、保護者の皆さまと共有しながら支援の見通しを持ってよう努めます。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1		5	個別相談や助言を大切にしつつ、ご負担の少ない形での情報提供の在り方を検討します。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11				送迎時や連絡帳等を活用し、お子さまの様子を継続的に共有します。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				必要に応じて面談機会を設け、ご家庭と連携した支援を行います。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10			1	お子さま・保護者双方に寄り添う姿勢を大切にし、信頼関係の構築を継続します。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	2	1	6	ニーズを踏まえ、無理のない形での情報共有や交流の在り方を検討します。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11				引き続き相談しやすい環境を整え、迅速かつ丁寧な対応を行います。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10			1		多様な方法を用いて、分かりやすい情報伝達を心掛けます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1				活動の様子が伝わるよう、継続的な情報発信を行います。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報保護の重要性を十分認識し、適切な管理を徹底します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1		2		安全に関する体制を整備し、周知と訓練を継続して実施します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11					定期的な避難訓練等を通じて、非常時にも落ち着いて行動できるよう取り組みます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					安全計画に基づき、安心して通所いただける環境づくりを行います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11					万が一の際には速やかにご連絡し、状況説明と再発防止に努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11					お子さまが安心して過ごせる居場所であり続けられるよう、日々の関わりを大切にします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	1				「楽しい」「また来たい」と感じられる活動づくりを大切にします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11					今後も信頼にお応えできるよう、支援の質の向上と丁寧な関わりに努めます。